

事務事業名	はつらつ介護予防事業(旧一次予防事業)				会計	介護保険		事業種別	政策	開始	20	終了		
H27担当課等名	長寿支援課		H27係等名	健康長寿担当		H26係等名		健康長寿担当						
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり											
	施策	35	高齢者福祉の推進											
目的	対象(誰・何を)	・65歳以上の高齢者 ・65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居老人等						指標名及び単位		26年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	・できる限り要介護状態となることなく健康でいきいきした在宅生活が続けられる。 ・独居高齢者等が自立した生活を継続できる。						65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない高齢者(二次予防高齢者を除く)(人)		24124				
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らしている高齢者の割合						65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない支援の必要な独居高齢者等		200				
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	サービス利用者が要支援・要介護にならなかった割合(%)						85	100	85	85			
	定性目標													
事業概要	<p>1 概ね75歳以上の健康な高齢者に対し、転倒予防を中心とした運動教室「はつらつ運動塾」を委託により開催する。</p> <p>2 参加の少ない男性の講座の開催</p> <p>3 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居高齢者等にたいし、生活習慣の改善を目的とし、ホームヘルプサービスを週1回程度実施する。</p> <p>4 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居高齢者等にたいし、養護老人ホームを利用した生活習慣の改善指導。</p>													
事業内容							名称			活動指標				
26年度事業内容	<p>1 一次予防事業 (1)一般高齢者介護予防教室(はつらつ運動塾) 対象:転倒の危険等運動機能の低下のおそれのある概ね75才以上の高齢者 内容:運動機能向上のために通所型の教室を2週に1回程度6ヶ月間実施 (2)男性向け介護予防料理教室(はつらつ塾)、運動教室</p> <p>2 地域介護予防活動支援事業(要介護・要支援認定を受けていない虚弱な独居高齢者等) (1)生活管理指導員派遣事業 生活習慣の改善を目的とし、ホームヘルプを週1回程度派遣。 (2)生活管理指導短期宿泊事業 養護老人ホームを利用した生活習慣の改善指導</p>						<p>1 一次予防事業 (1)教室数 参加人数 (2)教室数 参加人数</p> <p>2 地域介護予防活動支援事業 (1)サービス提供者数 年間利用回数 (2)サービス利用日数</p>			<p>1(1)5教室 111人 1(2)2教室 37人</p> <p>2(1)4人 109回 2(2)9日</p>				
	事業コスト							25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		3,371	8,032	6,252	6,364	介護予防事業 H25.26 国25% 県12.5% 市12.5% 1号保険料21% 2号保険料29% H27 国25% 県12.5% 市12.5% 1号保険料22% 2号保険料28% (そ)地域支援介護予防事業負担金、2号保険料								
国庫支出金		830	1,897	1,546	1,522									
県支出金		416	948	773	760									
起債														
その他		1,013	2,646	1,863	1,977									
一般財源		1,112	2,541	2,070	2,105									
人件費計(千円)②		1,788		1,788										
正規職員所要時間		500		500										
臨時職員所要時間														
総事業費①+②		5,159	8,032	8,040	6,364									
事業内容・目標達成状況の振り返り	教室自体の数はすくなくかったが、男性の参加を強化するため運動教室や料理教室の拡大を行ってきている。													
改革改善の考え方	①問題点	教室参加者の募集に男性の参加が少ないことがあげられる												
	②改革提案	男性の教室を運動以外にも拡大していく方向												